

ネットモーション モビリティの主な機能

認証/ログイン	<ul style="list-style-type: none"> • デバイスごとまたはデバイスグループごとに、セキュリティ、ワークフロー、またはフォームファクタのために最も適切な方法を用いて認証設定可能。指定された認証方法は、自動的にユーザーに提示。 • NTLM、RADIUS、PKIのX.509 v3証明書、RSAおよびその他の業界標準の二要素認証をサポート。 • カスタマイズされたメッセージで、企業のセキュリティポリシーをログイン時にユーザーに喚起。
OTA (Over-the-air) によるクライアント自動更新	<ul style="list-style-type: none"> • Mobilityソフトウェアの更新はユーザーの介入なしに、無線通信を介して透過的にインストール。 • ダウンロードするための許容可能なネットワーク接続を指定。ダウンロード時の再起動の延期など、ユーザーが選択可能。
コンソールアクセス	<ul style="list-style-type: none"> • 定義した権限設定に基づいて、アクティブディレクトリユーザーとグループにアクセスを許可。 • ロールベースアクセス制御によって、ステータス表示と統計、分析レポート、クライアントとサーバの環境設定、ポリシー管理およびNACルールに選択的にアクセス。 • クライアントの管理やヘルプデスクなど、よくある状況を想定したロールテンプレート。 • Mobilityコンソールユーザーによるすべての変更履歴とアクションを自動的に記録。
アクセス制御	<p>デバイスごと、ネットワークごと、アプリケーションごとに、業務アプリケーションや企業資産へのアクセスを細かく制限する。</p>

プラットフォームサポートとシステム要件

クライアント	<ul style="list-style-type: none"> • iPadとiPhone (iOS 7.1以降)、Mac OS (OS X El Capitan以降)、Androidデバイス (Android 4.0以降)、Android for Work、Samsung KNOX、Windows Proタブレットおよびラップトップ、その他のWindowsデバイス (Windows 7、8、10) をサポート。 • ユーザーインターフェースは日本語、英語、フランス語、イタリア語、ドイツ語、スペイン語に対応。
容量/スケーラビリティ	<p>サーバプール構成で15,000台のデバイスに同時接続可能。</p>
サーバ	<ul style="list-style-type: none"> • x64互換プロセッサ、2GHz以上 • Windows Server 2012 R2 (RAM 4GB以上、ディスク空き容量50GB以上、日本語版または英語版)
ソリューションコンポーネント	<ul style="list-style-type: none"> • Mobilityサーバ ~ クライアントからのVPN接続を終端。 • Mobilityウェアハウス ~ Mobilityサーバまたはサーバプールの設定や管理情報を格納。 • 解析モジュール ~ VPNクライアントの使用状況データのためのレポートサーバ。 • Diagnosticsモジュール(オプション) ~ レポート、アラートそしてトラブルシュートのために、クライアントおよびMobilityサーバからエンドツーエンドのパフォーマンスデータ、ロケーションデータ、カバレッジデータを収集して集計。別のサーバもしくはクラウド展開で構築する。 • 推奨設定 ~ 大規模なインストールにおいては、Mobilityサーバ、ウェアハウス、そして解析モジュールは別々のプラットフォーム上にインストール。評価環境やクライアントの数が100未満の環境では単体サーバで展開可能。